

第36回中国ミニバスケットボール交歓大会出場報告

江浦ミニバスケットボールスポーツ少年団
監督 小林 猛

12月23日～25日に麒麟ビバレッジ周南市総合スポーツセンターにて開催されました第36回中国ミニバスケットボール交歓大会に出場致しました。

私達江浦ミニバスはこの一年全国大会出場を目標に頑張ってきました。しかしながら11月27日の県決勝大会の決勝戦で敗れ、しばらくは喪失感に苛まれ選手もスタッフもなかなか立ち直れずにいましたが、中国大会での優勝を新たな目標に掲げ何とか気を取り直し望むことが出来ました。

さて初戦です。相手は広島第2代表のチームです。毎度の事ですが江浦は朝一番の試合はいつも出来が悪い。苦しみながらも何とか後半突放し逃げ切ることが出来ました。2戦目はいつもの調子を取り戻しサブメンバーも全員コートに立つことが出来ました。

2日目準決勝は岡山第1代表のチームです。苦戦しましたし正直運も味方をしてくれていると思っています。逆転で何とか逃げ切りました。さて、いよいよ決勝戦。相手は島根県の第1代表 法吉さんです。予選リーグの試合を見せてもらいましたが皆が基本に忠実で隙のない素晴らしいチームだと感じていました。予想通りの展開で大苦戦でしたが試合の流れをつかんだのは江浦でした。いつもは確率の低いフリースローが何故かこの日ばかりは良く入りました。2点差で逃げ切り初出場で初優勝を飾ることが出来ました。

この試合では1年間何度も試合をし互いに切磋琢磨してきた熊野川中さん、光井さんがスタンドから大声援を送って下さいました。本当に嬉しく大きな力となりました。心より御礼申し上げます。

また、下関市ミニ連、西部地区ミニ連の方々、大会運営にご尽力下さいました山口県バスケットボール協会、県ミニ連の皆様方に心より御礼申し上げます。

今後もこの経験を活かし指導者として選手と一緒に成長していきたいと思います。



第 36 回中国ミニバスケットボール交歓大会に出場して

江浦ミニバスケットボールスポーツ少年団

4 中川 依 泉

私たち江浦ミニバスの今年度の目標は

①先輩を超える！②6年生で東京へ引っ越したチームメイトに会いに行く！

もちろん、全国大会出場！でした。そのためにこの1年練習や試合を頑張ってきました。

決勝大会での決勝戦で負けたことは今でも悔しいですが、山口県の代表として中国大会に参加してきました。

1日目 開会式と交流会がありました。交流会では各チームのチーム紹介とかありました。面白いチームもあって楽しかったです。

2日目 広島県の庚午小と鳥取県の成徳としました。1試合目は緊張しましたが、2試合目はベンチ全員が試合に出ることができました。良かったところ、悪かったところありましたが、決勝リーグへ進めて気持ちは高まりました。

この日はクリスマスイブだったので、旅館でのご飯にチキンがあったり、お母さんたちからケーキをもらったり、コーチたちからのお菓子のプレゼントがあったり、チームメイトと楽しい夜を過ごしました。

3日目 準決勝は岡山県の陵南戦。前半リードされましたが、あきらめずにがんばって40対39で勝ちました。

決勝は島根県の法吉戦。1Q、2Q、3Qはシーソーゲームで最後の4Qはリードされてからのスタートでした。#5と#7の攻めに対してのディフェンス、カバーをがんばろうと声をかけ合い、あきらめずにいました。残り時間が少なくなった時のタイムアウト後のフリースローはとても緊張する場面でしたが、いつも通りに打つことができたのを覚えています。結果は35対33で勝ちました。

江浦ミニバスが中国大会初出場で初優勝という最高の結果を残せて良かったです。

これまで指導してくれた、かんとくとコーチ、ありがとうございました。

いつもお世話や応援してくれた、家族のみんな、ありがとうございました。

同じ山口県代表として出場していたチームのみんなが、試合を応援してくれてとてもうれしかったです。ありがとうございました。

この大会の経験をいかして、もっとバスケが上手になれるようがんばっていきます。

